

第 207 号 内容紹介

1, J・ガルシア「独立と主権を守るキューバの訴え」

「米国によるジェノサイド的な封鎖は、人類史上最も長く、残酷で非人道的なもの。私はその封鎖の下で生まれ、私の子供たちも孫たちも封鎖の下で生まれました」。駐日キューバ大使の講演記録。

2, M.サントス「封鎖から窒息へ/キューバが最残酷の段階に」

トランプ政権による新措置は、世界からキューバを孤立させることではない。経済的窒息を目的とした意図的な戦略であり、冷戦以来みられなかった動きである。在ハバナ「三大陸研究所」からの告発。

3, テレスル「中露はベネズエラ、キューバとの協力維持で合意」

2月4日におこなわれたプーチン大統領と習近平主席とのテレビ会談。両国が達成した2国との協力関係の水準を維持することで一致した。

4、M・カーニー「中堅国の協力で協調の世界を」

波紋を広げたカナダ首相のダボス会議での演説全文。「ルールにもとづく国際秩序」は、大国が都合よく利用した偽りの看板だったのであり、「その時代は終わった」と宣言している。

5, 日弁連第 67 回人権擁護大会シンポ第 2 分科会の現地報告

https://www.nichibenren.or.jp/document/symposium/jinken_taikai.htm

弁護士グループが日本国内の基地建設の現状とともに、台湾を訪問して各界人士から聞き取り調査をおこなった報告書。「台湾有事」をめぐってすすむ実際の動きが詳細にわかる。

その他の記事は「AALA ニュース編集日記」で参照できます（[aala news の編集日記 \(livedoo na 愛用紹介 r.jp\)](#)）

